

**令和2年度
社会福祉法人奥州市社会福祉協議会
事業計画書**



社会福祉法人奥州市社会福祉協議会

社会福祉法人奥州市社会福祉協議会の基本理念（ビジョン）

だれもが心の豊かさと幸せを実感できる
「福祉のまち奥州市」をめざして

新たな福祉のまちづくりにあたっては、だれもが「この地域に住み続けたい」願いをかなえるため、市民一人ひとりのふれあい、ささえあい、たすけあい、わかちあい、かたりあいの輪をひろげ、みんなが心の豊かさと幸せを実感できる「福祉のまち奥州市」をつくります。

1. 市民の福祉に対する願いに応え、「みんなと交わる」ことを大切にしながら、親しみに満ちた福祉活動をめざします。
2. 市民の福祉に対する関心を高め、「みんなとともに楽しむ」ことを大切にしながら、市民参加による福祉活動をめざします。
3. 市民の福祉に対する理解を深め、「みんなのために役立つ」ことを大切にしながら、よりよい自立に向けた福祉活動をめざします。
4. 市民の福祉にかかわる活動をしている人たちと手を結び、「みんなのための福祉」のあるべき姿を考え、市民の信頼に応える福祉活動をめざします。



平成17年10月12日制定

令和2年度社会福祉法人奥州市社会福祉協議会事業計画

1 基本方針

令和2年度は、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるまちづくりのため、奥州市地域福祉活動計画に基づき、地域共生社会の実現に向けた「自分のこととして思いやる地域づくり」をすすめます。本会の介護事業所においては、「住み慣れた自宅、地域でいつまでも自分らしく安心した暮らしができる支援体制の構築」を新たに理念に掲げ在宅福祉・地域密着型サービスの充実をめざしていきます。

また、法人全体や各事業の計画的な進行管理と経営課題の解決のため、顕在化した経営課題を解決するため中期経営計画を策定し、市民の福祉に対する信頼や期待に応える経営体制の強化に努めます。

さらに改正社会福祉法に基づく社会福祉法人の地域貢献事業の支援のため、地域の福祉ニーズ等を踏まえ、社会福祉法人の自主性、創意工夫による多様な地域貢献活動を支援できるようなネットワークの構築をめざします。

2 重点事業

(1) 住民主体の地域課題解決や地域に出向いて生活課題と向き合うための実践

①サロンや世代間交流などの活動拠点づくり②福祉懇談会や地域セーフティネット会議による小地域福祉活動の推進③見守り体制づくりや福祉コミュニティの形成④地域の担い手育成などに取り組みます。

また、制度の狭間にある生活困難世帯等を対象に、住民および関係者と連携して課題解決を図るため個別支援と地域支援に取り組みます。

(2) 社協の将来を見通した「中期経営計画」の策定の取組み

事業の将来性、継続性を見通し、効果的・効率的経営のための5か年計画を策定します。事務事業見直しにおける人事労務管理、財務管理、組織機構、部門事業ごとの課題項目と今後の方針を策定し、①収支状況等の経営上の課題や事業部門ごとの課題の解決②働き方改革を通じた職員の能力を發揮できる職場環境づくり③人材確保対策などを重点課題に、今後の奥州市社会福祉協議会のあり方を具体的に計画いたします。

(3) 地域生活課題の解決に向けた「第2次地域福祉活動計画」の実践と地域共生社会の実現を重点とする「第3次地域福祉活動計画」策定の取組み

第2次地域福祉活動計画では、地域住民等の参加を得て、多機関や専門機関と連携により地域生活課題を解決する仕組みづくりを重点目標として、計画を実践する123推進項目の進捗率を現行の69.1%から80%への到達をめざします。

また、令和3年度から取り組む第3次地域福祉活動計画の策定は奥州市地域福祉計画との一体的策定を図り、①専門職の訪問型支援（アウトリーチ）②相談支援体制の強化③地域づくりのための活動基盤整備など生活支援強化方針に基づく実践計画を策定します。

(4) 住み慣れた地域・自宅で安心して暮らす「介護保険事業行動指針」の実践

社協らしい介護事業をめざし、経営理念を「住み慣れた自宅、地域でいつまでも自分らしく安心した暮らしができる支援体制の構築」と掲げた「介護保険事業行動指針」により、在宅福祉・地域密着型サービスなど7事業所のあり方の見直しに取り組み、生活を支えるサービスの充実をめざします。

また、新たに地域福祉事業と介護事業の連携強化を図り、地域生活課題を共有しながら、住民の地域見守りやたすけあい活動と一体的に生活支援をすすめます。

(5) 社協の機能を生かした子育て関係事業の取組み

放課後児童健全育成事業における放課後児童クラブの適正な運営を行い、ファミリーサポートセンター事業等、子育て支援の充実に努めます。

また、米里保育所は園児減少により適正な保育サービス提供が困難となることから、令和2年度末で事業運営を終了といたします。

(6) 重要度の高い事業を優先する「事務事業見直し」の実施

社会福祉協議会の使命である地域福祉の推進のため、限られた財源や人的資源を有効かつ最大限に活用するため、重要度の高い事業を優先的に取り組み、事務事業の効率化や公益事業、収益事業の見直しに取り組みます。

(7) 福祉サービス向上に向けた雇用改善等働き方改革への取組み

令和2年度から働き方改革に基づいた雇用改善に取り組み、全職員の業務に対する意欲向上に努め、住民福祉サービスの向上をめざします。

3 新規事業

(1) 市内社会福祉法人のネットワーク構築への取組み

改正社会福祉法に基づく社会福祉法人の地域貢献事業の支援のため、地域の福祉ニーズ等に対して、市内の社会福祉法人の自主性、創意工夫による多様な地域貢献活動が行われるように、法人連携の仕組みとネットワーク化をすすめます。

(2) みずさわ中央（水沢地区・佐倉河地区）地域包括支援センター運営事業

市民の各種相談の受け止め、必要なサービスの利用や関係機関につなげ、高齢者の権利擁護や要支援者へのケアプラン作成を行います。

(3) 福祉車両貸出事業

公共交通機関を利用して外出することが困難な車いす等利用者の社会参加を支援するため、福祉車両の無料貸出事業を実施します。

令和2年度 社会福祉法人奥州市社会福祉協議会の主な事業内容

1 法人運営

※自主財源は、会費、寄付金、共同募金、繰入金等

No.	事務事業名 【担当部署】	対象 区域	主な財源	事業額 (千円)	内 容	目標値
1	三役会議、理事会、監査会、評議員会 【総務企画課】	全市	会 費 自主財源	6,000	定款に基づき会議を開催し、社会福祉協議会の健全運営と地域福祉活動の推進に向けた取組みを協議し決定します。 *三役会議 会長、副会長、常務理事、事務局長において法人業務執行を行います。 *理事会 法人の業務執行の決定を行います。 *監査会 業務執行状況、法人の財産状況等の監査を行います。 *評議員会 役員の選任及び解任、予算及び事業計画、決算及び事業報告、定款変更等の決議を行います。	
2	部会・委員会等の開催 【総務企画課】	全市	会 費 自主財源	50	委員会等を設置し、地域福祉事業のありかたや社協事業の検討を行い、必要に応じて専門的な事項について、会長の諮問に対する意見を具申します。 *部会：総務部会、地域福祉部会、在宅福祉部会 *委員会：ボランティア・市民活動センター運営委員会、職員人事委員会等	
3	役員研修・職員研修の実施 【総務企画課・各事業所】	全市	会 費 自主財源	400	研修実施計画の研修体系に基づき役職員の資質向上のため、職場内研修及び派遣研修に取り組みます。 *基本研修（全職員共通） *職階層別研修（初任者、中堅者、管理者） *専門研修（地域福祉、介護、児童分野ごと） *役職員研修・職員実践発表会	
4	財務経営管理 【総務企画課】	全市	-	-	適正かつ効率的な事業運営と財務経営管理に努めます。	
5	中期経営計画の策定 【総務企画課】	全市	-	-	事業の将来性、継続性を見通した経営や、効果的・効率的経営のため令和3年度からの5か年計画を策定します。	

No.	事務事業名 【担当部署】	対象 区域	主な財源	事業額 (千円)	内 容	目標値
6	福祉サービス苦 情解決事業 【総務企画課】	全市	会 費 自主財源	82	<p>本会が提供する福祉サービス等に対する苦情へ適切な対応することにより、苦情の円滑・円満な解決の促進及び本会の信頼並びに確実性の確保を図り、利用者が福祉サービスを適切に利用できるよう支援します。</p> <p>*第三者委員（6人）を設置 *事業所ごとに苦情受付担当者を設置 *福祉サービス運営適正化推進会議や苦情解決研修の実施</p>	
7	地域福祉推進協 議会や地区振興 会及び自治会と の協働による事 業推進 【総務企画課・ 各支所】	全市	会 費 協賛金	助成金 5,832	<p>振興会等の自治組織との協議・事業推 進</p> <p>*地区地域福祉推進協議会の設置 *三役・地域福祉推進協議会委員長合同 会議の開催 *振興会等の自治組織との協議・事業推 進</p>	活動助成金 水沢 2,199 千円 江刺 1,655 千円 前沢 765 千円 胆沢 628 千円 衣川 585 千円
8	共同募金運動へ の協力 【総務企画課・ 各支所】	全市	-	-	<p>地域福祉活動の重要な財源である共 同募金事業との連携協力を図ります。 共同募金運動の必要性を子どもや地 域に理解されるよう、魅力のあるプレゼ ン方法で提案します。</p> <p>*罹災者支援事業 共同募金配分金により、罹災者に対す る支援活動に協力します。 *災害支援活動／災害見舞金の交付</p>	

2 福祉センターの経営（経営2施設・指定管理1施設）

No.	事務事業名 【担当部署】	対象 区域	主な財源	事業額 (千円)	内 容	目標値
1	総合福祉セン ターの経営 【総務企画課・胆 沢支所】	水沢 胆沢	補助金 利用料	6,943 3,954 2,989	<p>市民の福祉増進と福祉意識の啓発を 図り、地域福祉活動を推進するための活 動拠点とします。</p> <p>*奥州市総合福祉センター *胆沢総合福祉センター</p>	

No.	事務事業名 【担当部署】	対象 区域	主な財源	事業額 (千円)	内 容	目標値
2	江刺総合コミュニティセンターの経営 【江刺支所】	江刺	指定管理料	29,434	市の指定管理を受け、ノーマライゼーションの理念の普及と高揚を図り、市民の相互理解と交流の活発化の推進のため、地域福祉の研修や文化活動等を行う拠点とします。 *江刺総合コミュニティセンター	平成30年度から令和4年度まで5年間

3 地域福祉活動の推進

1	福祉活動推進員設置事業 【総務企画課】	全市	会費 自主財源	333	市内の行政区単位に福祉活動推進員を設置し、地域福祉活動を推進します。	
2	民生委員・児童委員(協議会)との協働活動の推進 【地域福祉課】	全市	会費 自主財源	323	民生委員・児童委員(協議会)と地域福祉推進のため連携し、調査活動等を協働で行います。	
3	第15回奥州市社会福祉大会の開催 【総務企画課】	全市	共募配分金	937	社会福祉功労者表彰、特別講演により福祉活動への共通認識と理解を深め福祉意識の醸成を図ります。	
4	広報活動の推進 【総務企画課】	全市	共募配分金 広告料 (事業所 広告)	1,944	社会福祉協議会広報紙「おうしゅう福祉だより」を発行し、福祉活動の啓発を図り、市民の参画を促進します。 企画編集の手法や掲載イラスト等を工夫し、読みやすく分かりやすい内容の広報紙づくりに取り組みます。 対象とする世代を絞った内容の広報活動に取り組み、福祉に対する興味を持つきっかけづくりを進めます。 SNSを積極的に活用し、タイムリーな情報発信に取り組みます。 *市内全世帯 44,500 部発行/年間6回 奇数月 *支所福祉だよりの発行 *パブリシティの活用による広報活動 *ホームページによる情報の提供 *フェイスブック等での情報提供/随時 *本会イメージキャラクターのフレアイガーをイベント等で積極的に活用します。	

No.	事務事業名 【担当部署】	対象 区域	主な財源	事業額 (千円)	内 容	目標値
					民間活動財源の紹介と助成申請事務の支援を行い、既存の建物を福祉活動拠点として整備するほか、異世代間交流の促進を進めていきます。	
5	地域福祉活動計画の推進 【地域福祉課・総務企画課】	全市	共募配分 金	254	第2次奥州市地域福祉活動計画（期間平成28年度から令和2年度）の推進と進捗管理を行います。また、令和3年度からの第3次奥州市地域福祉活動計画の策定に取り組みます。	
6	奥州福祉推進市民会議の推進 【総務企画課】	全市	共募配分 金	252	市民及び町内会等の自治組織やボランティア団体等、関係団体や機関により地域生活課題の解決に向けた検討や、奥州市地域福祉活動計画の評価を行います。また、第3次奥州市地域福祉活動計画の策定に取り組みます。	
7	社会福祉法人の地域貢献活動のネットワーク構築支援 【総務企画課・地域福祉課】	全市	共募配分 金	64	改正社会福祉法に基づく社会福祉法人の地域貢献活動の支援のため、連絡会や研修機会を提供します。	
8	住民支えあい推進事業 【地域福祉課・各支所】 ①地域セーフティネット会議 ②支えあい事業「ここにコネット」事業 ③避難行動要支援者台帳整備、緊急連絡カードの配備 ④住民支え愛マップ事業 ⑤ふれあいいきいきサロン事業	全市	受託金 共募配分 金	4,950 6,302	地域の中で支援を必要としている人に対して、近隣の方々やボランティアとともに、自分の住む地域の中で安心して暮らすことのできるような取組みについて個別支援活動とグループ支援活動として進めていきます。そのため、地域福祉活動を実施している団体に助成金を交付し、住民主体の地域づくりを積極的に推進します。 また、市民や関係機関との合意形成により、地域ニーズの把握・検討や情報共有の機会である「地域セーフティネット会議」を通して、福祉コミュニティ活性化をめざします。 ①地域セーフティネット会議の推進 *地域の福祉関係者による話し合いの場として、地域セーフティネット会議（ネット会議）の開催を推進し、地域の課題発見と検討、地域の要援護者の情報共有と見守り支援・発災時の避難	行政区数 233行政区

No.	事務事業名 【担当部署】	対象 区域	主な財源	事業額 (千円)	内 容	目標値
	⑥小地域における福祉活動助成				<p>所への避難支援、地域の交流の場や居場所づくりの開催もしくは運営支援を行います。</p> <p>②にこにこネット・たすけあい行動プラン事業（個別支援活動） *地域の要援護者に対する見守りや安否確認、訪問活動を展開します。福祉活動専門員が中心となり関係者連絡会等の開催支援をしながら、市民相互のささえあい活動を実施します。 *災害時要援護者避難支援計画の個別計画に基づき、災害時には要援護者の迅速な安否確認と支援を行うことを目的に台帳整備を行うと共に、小地域ネットワーク事業と連携した取組みを行います。</p> <p>③避難行動要援護者台帳等整備、緊急連絡カードの配備（個別支援活動） *民生児童委員や福祉活動推進員等が連携し、要援護世帯の安否確認と生活支援に必要な情報を整理し、緊急時における支援体制の構築を図り、台帳整備と緊急連絡カードの配備を促進します。</p> <p>④住民支え愛マップ事業 *マップ作成を通し、小地域における生活課題を掘り起し、地域の要援護者を再認識し、関わり方や生活課題の解決策などを共通理解しながら、支え合いの仕組みづくりを構築します。各地域で開催する地域セーフティネット会議や情報交換の場などにおいて、新規作成や更新作業を行うとともにマップの活用を推進します。</p> <p>⑤ふれあいいいききサロン（グループ支援活動） *地域住民が、会館や集会所などの会場に集いお茶飲み会や交流などを行い、地域生活の生きがいをづくりと介護予防を図ります。</p>	<p>ネット数 2,500 ネット (現状維持)</p> <p>避難支援台帳 1,600 枚 (現状維持)</p> <p>連絡カード配備 3,300 枚 (現状維持)</p> <p>サロン 行政区普及率 70% (現状維持)</p>

No.	事務事業名 【担当部署】	対象 区域	主な財源	事業額 (千円)	内 容	目標値
					<p>*コミュニティカフェやひとり暮らし高齢者の会食会、子ども食堂など福祉力強化や多世代が集う交流の場づくりを目的とする地域食堂サロン「ごちそうさま」を推進します。</p> <p>⑥小地域における福祉活動助成 *地域福祉活動を推進する団体に、ネットワーク活動やふれあいいきいきサロン活動等の取組みに対する助成金を交付します。</p>	
9	歳末たすけあい運動配分事業 (激励金給付・地域づくり活動助成) 【地域福祉課・各支所】	全市	共募配分金	13,300	歳末たすけあい運動募金により生活困難者への「激励金給付」と、孤立を防ぎ地域の絆を深める「地域づくり活動助成」を行います。 *激励金給付 生活困難なひとり暮らし高齢者・高齢者世帯、要介護者等がいる世帯、母子・父子世帯等への支援/災害被災世帯への支援 *地域づくり活動助成 地域住民が交流する活動、福祉ニーズを抱える生活困難者への支援、その他たすけあいによるセーフティネットづくりの取組み等に助成	
10	安心生活創造推進事業 【地域福祉課・各支所】	全市	受託金	8,000	孤立防止のための実態把握とその対応、社会とつながりを持つための居場所づくり、日常生活の見守りやちょっとした困りごと等の生活支援を実施します。 ①抜け漏れのない実態把握事業 *民生委員、地域自治組織等と協働による、住民のくらしや意識、交流活動等について実態調査を行います。 *市内 30 地区で住民懇談会を開催し、ニーズを把握します。 *若者世代を対象とした意識調査等を行います。 *地域とテーマを選定し、住民の意識調査について、岩手県立大学との協働研究に取り組みます。 ②生活課題の検討・調整	

No.	事務事業名 【担当部署】	対象 区域	主な財源	事業額 (千円)	内 容	目標値
					<p>*コミュニティソーシャルワークを積極的にすすめるため、社会資源の活用を検討・調整し、福祉活動専門員連絡会議を毎月開催するほか、関係機関を交えたケース検討会・調整会議を随時開催します。</p> <p>*地区振興会との連携により、ワークショップを開催し、各種法改正や住民のニーズに呼応した事業の再編と体制づくりを検討します。</p> <p>③抜け漏れのない支援の実施</p> <p>*ご近所福祉スタッフによる地域での見守り活動の推進と、ボランティア協力店の普及促進による買い物の支援の取組みを行います。</p> <p>*住民参加型在宅福祉サービス「ささえあいの会」（有償ボランティア）の取組みで、会員登録制による支援の必要な高齢者と障がい者の家事援助や生活援助をお手伝いする取組みを推進し、在宅生活のサポートを強化します。具体的な活動は、調理／洗濯／掃除／買い物／軽易な身の回りの世話／外出介助及び付添い／話し相手など</p> <p>④地域支援活性化事業</p> <p>*福祉活動専門員を配置し、小地域における支援の担い手と連携して支援を実施します。</p> <p>*ボランティア団体と共同で傾聴ボランティアやメイクボランティア養成講座の開催及び施設や地域での訪問活動の実施を支援します。</p> <p>⑤住民参加型まちづくり普及啓発事業</p> <p>*通年での地域福祉活動講座を開催する他、研修会や講演会を開催します。</p> <p>*地域福祉活動の見える化（視覚化）をすすめ、市内で先進的に地域福祉活動に取り組む地区の情報提供を行います。</p>	<p>福祉スタッフ実施 行政区 317 行政区 (1%増)</p> <p>ボランティア協力店 75 店舗(現状維持)</p> <p>おねがい会員 60 名 (現状維持)</p> <p>まかせて会員 47 名 (現状維持)</p> <p>まかせて会員研修会 4 回/年</p> <p>活動(支援)件数 1,500 件 (現状維持)</p>

No.	事務事業名 【担当部署】	対象 区域	主な財源	事業額 (千円)	内 容	目標値
					⑥自主財源確保事業 *自主財源の確保のための取組みを強化します。(共同募金との共同による赤い羽根自動販売機の設置)	設置台数 50台(10%増)
11	ふれあい昼食サービス事業 【各支所(水沢・前沢・胆沢)】	水沢 前沢 胆沢	会費・協賛金 共募配分金 (水沢・前沢)	704 水沢 224 前沢 480 胆沢 0	支所や支部が主体となりひとり暮らし高齢者への会食による昼食サービスを行うことで社会参加の促進を図ります。	
12	金婚を祝う会開催事業 【各支所】	全市	参加費 共募配分金	1,862 水沢 798 江刺 574 前沢 214 胆沢 236 衣川 40	結婚50周年を迎えたご夫婦が参集し、互いに歩んできた道りを祝福しあい、今後も健康で生きがいのある生活を送り、地域の中で活躍することを願って開催します。各地域福祉推進協議会と近年の参加組数の減少に伴う合同開催の協議も進めます。 近年の参加組数減少への対応協議を進めます。	水沢 45組 江刺 40組 前沢 20組 胆沢 10組 衣川 3組
13	敬老会開催事業 【水沢支所】	水沢	補助金	7,509 水沢 7,509	敬老精神によるお祝いと、要請に応じて地域で開催する敬老会に支援を行います。 地縁組織と開催対応に向けた検討を進めます。 *敬老会開催/交流/社会参加促進等	出席率 水沢 32%(34)
14	地域ニーズ対応事業 【水沢支所・前沢支所】	水沢 前沢	協賛金	412 水沢 250 前沢 162	推進協各支部やNPO、ボランティア団体等が地域特性を活かして地域内の福祉の充実を図る事業の展開を支援します。	
15	高齢者いきいき事業 【水沢支所】	水沢	参加費 共募配分金	144	高齢者等の社会参加と交流の機会を提供し、生きがいづくりを支援するため回想法を用いた事業を開催します。 地域住民が集う場に市内の学生が参加し、高齢者の思い出話やお互いの知恵の共有などコミュニケーションを図ることで、高齢者の生きがいづくりや健康増進、学生の学びの場づくりに繋げるとともに、相互理解を深めることができる世代間交流の機会を提供します。	

No.	事務事業名 【担当部署】	対象 区域	主な財源	事業額 (千円)	内 容	目標値
					サロン活動についての情報交換や意見交換を行い、地域の拠点（居場所）づくりがさらに活発に取り組まれることを目的として研修等の機会を設けて情報交換や意見交換を行います。	
16	社会的居場所づくり事業 【水沢支所】	水沢	参加費 共募配分 金	84	他者との交流機会に乏しく社会的に孤立しがちな成人を対象とした「居場所」を開設して食事や生活相談を提供して、社会とつながるきっかけづくりを支援します。	
17	子ども食堂等支援事業 【水沢支所】	水沢	参加費	151	子どもの居場所づくりに取り組む活動団体に対して食事を提供する支援をおこない、そこに地域住民が集まって子どもたちが地域とつながるきっかけづくりを支援します。	
18	おげんきみまもりシステム 【江刺支所】	江刺	協賛金	91	ひとり暮らし高齢者宅の電話を用いて健康状態を発信する「いわて“おげんき”みまもりシステム」を活用して、近隣では見守りが困難な世帯の安否確認を行います。 *江刺地域の要援護者を対象に、岩手県社会福祉協議会のICT（情報通信技術）のシステムを用いて毎日の安否確認をします。 *緊急時や必要な生活支援に対応できる地域のささえあい活動につなげていきます。	実利用 11人
19	障がい者事業 【江刺支所】	江刺	共募配分 金	30	事業を通じて交流し、相互理解の推進を図ります。 *障がい者の日記念「ふれあい演芸会」事業 障がい者と健常者が演芸等をともに企画し、交流しながら相互理解を深めるとともに、「障がい者の日」の啓発を図ります。	参加者 江刺 300人
20	子どもの遊び場・愛の鐘、点検・整備事業 【前沢支所】	前沢	共募配分 金	109	青少年の健全育成の推進を図ります。 ①共同募金配分により整備した遊び場の遊具の点検と安全確保を図ります。	14か所管理

No.	事務事業名 【担当部署】	対象 区域	主な財源	事業額 (千円)	内 容	目標値
					②地域との連携で時報チャイム放送機器の維持管理を図ります。	4か所稼働

4 ボランティア活動の推進

No.	事務事業名 【担当部署】	対象 区域	主な財源	事業額 (千円)	内 容	目標値
1	ボランティア・市民活動センターの運営 【地域福祉課・各支所】	全市	共募配分金	3,713	<p>ボランティア・市民活動センターの機能強化のために職員をボランティアコーディネーターとして専従化し、情報の提供や活動拠点の開設、ボランティア登録事業などを通じて、ボランティア活動の啓発と活性化、ボランティア団体の支援を行います。</p> <p>また、各種講座を開催し、出会い・学び・協働の機会を創出し、共生の文化と人づくりのための基盤整備をすすめます。併せて、福祉教育を推進し、地域の多様な個人・団体と協働して総合的な支援体制を構築します。</p> <p>①講座研修会の開催 *ボランティア研修(地域ニーズに応じたボランティア養成講座/福祉教育推進セミナー/ボランティアの集い/ふくし出前講座など) *行政がすすめている協働のまちづくりアカデミーと連携し、福祉教育の一環として地域づくりやボランティアの担い手となり、活躍するリーダーを育成します。 *地元企業や商店、社会福祉法人等の地域貢献やボランティア活動への参画をより支援して行くため、今後の取り組みや連携に向けた検討と協議を進めます。</p> <p>②調査研究・情報提供 *奥州・ゆいっこ人材名鑑の発刊/民間活動資金の紹介/ボランティア情報誌の発行/SNSを積極的に活用したボランティア情報の発信</p>	人材名鑑登録者 63人(10%増)

No.	事務事業名 【担当部署】	対象 区域	主な財源	事業額 (千円)	内 容	目標値
					<p>(Facebook、LINE) / ボランティアニ ーズアンケートの実施 * ボランティアマニュアルの作成</p> <p>③相談・援助 / コーディネート * ボランティアコーディネートの強化 に努め登録制度の推進を図ります。 * ボランティアの養成とグループ化の 支援 * ボランティア保険等の加入促進 / 各 ボランティア団体の活動支援など</p> <p>④福祉教育の推進 * 福祉推進校を指定し、福祉教育ガイド ブックをもとに、市内の小学校・中学 校・高等学校等の教育現場における福 祉教育を推進します。 * 福祉推進校による地域住民との交流 機会を通じ、コミュニティの活性化と たすけあいを醸成する仕組みづくり を進めます。 * 福祉の学びを支援するため福祉学習 サポーターを養成し、地域や学校へ派 遣します。</p> <p>⑤地域の特徴的活動等 水沢ボランティアフェスティバル / テクノボランティア活動 / 車いすフ レンズ / 書き損じはがき等の回収 / 握手の日・ボランティア週間 / 夢灯り in 江刺 / スターキッズ大作戦 / ジュ ニアスターサマーボランティア / サ ンタ大作戦など地域特性を生かした ボランティア活動を推進します。</p> <p>⑥災害被災地や被災者支援 被災地の要請に応じて、災害救援サポ ーター奥援隊と連携しながら市民ボ ランティアの派遣を行います。また、 被災者が集う場を開設し、親睦を深め ることで安心して暮らすための基盤 づくりを進めます。</p>	<p>ボランティア登録 者 47人 (10%増)</p> <p>福祉推進校 46校 (現状維持)</p>
2	除雪支援活動 【各支所】	全市	-	-	高齢者・障がい者等を対象とした冬期 間の除雪ボランティア(スノーバスター	

No.	事務事業名 【担当部署】	対象 区域	主な財源	事業額 (千円)	内 容	目標値
					ズ)による生活支援ネットワークを推進 します。	
3	福祉まつりの開 催 【胆沢支所】	全市	共募配分 金	胆沢 182	心のふれあいと安らぎのある福祉地 域づくりを目指し、支えあい活動の輪が 広がるよう、市民みんなの出会いと交 流、福祉活動の成果発表の場として開催 します。	胆沢 300人
4	ヒロノ福祉パー ク祭 in 夢灯りの 開催 【江刺支所】	江刺	協賛金	181	高齢者から若者、幼児まで、そして障 がいを持つ人、持たない人などが、安心 して暮らせるまちづくりに向けて、ヒロ ノ福祉パークから市民に向けてメッセ ージを発信し、共に支えあう地域づくりに 貢献することを目的として開催しま す。	
5	収集ボランティ ア運動 【前沢支所】	前沢	共募配分 金	45	実行委員会を組織しペットボトルキ ャップの収集リサイクル支援の運動を 展開します。	ボランティア/ 200人 収集 2.0トン (前年同)

5 福祉サービス利用支援事業

No.	事務事業名 【担当部署】	対象 区域	主な財源	事業額 (千円)	内 容	目標値
1	権利擁護あんし んセンター 【地域福祉課】	全市	受託(県) 受託(市) 利用料	9,232 5,400 2,080	<p>成年後見制度や日常生活自立支援事 業の対象の権利擁護を必要とする方が、 地域で安心して暮らし続けることがで きるように、一体的・総合的な支援を行 います。</p> <p>①法人として成年後見の受任 *成年後見支援員 33人 権利擁護相談員 1人</p> <p>②権利擁護あんしんセミナーの開催</p> <p>③成年後見制度の啓発と手続きのお手 伝い</p> <p>④市民後見人養成の取組み</p> <p>⑤日常生活自立支援事業 *福祉サービス利用支援/日常的金銭 管理サービス/通帳書類等預かりサ ービス/相談・訪問活動 *生活支援員 32人、専門員 2人</p> <p>⑥障がいのある人の不利益な取扱いの 相談窓口の開設</p>	

No.	事務事業名 【担当部署】	対象 区域	主な財源	事業額 (千円)	内 容	目標値
					(本所・各支所で受付け)	
2	奥州市・金ケ崎町 生活困窮者自立 相談支援事業 【生活困窮者自 立支援室】	全市	受託金	31,638	<p>奥州市民及び金ケ崎町民を対象に生活保護にならない為の第2のセーフティネットとして、生活保護受給者以外の現に経済的に困窮し、最低限度の生活維持ができなくなる恐れのある人を対象とし、その自立と尊厳の保持、困窮者支援を通じた地域づくりを目標とする事業であり、メイプル地階に事務所を開設し、対象者に寄り添う伴走型の相談援助に取り組みます。</p> <p>また、家計管理に関する支援、滞納の解消、各種給付制度等の利用に向けた支援、債務整理に関する支援を、家計支援計画に基づき総合的に実施する事で収支の改善を図る家計改善支援事業にも取り組みます。</p> <p>奥州市生活困窮者就労準備支援事業、奥州市被保護者就労準備支援事業として、生活困窮者困窮世帯及び生活保護世帯に対し、早期に困窮状態から脱却することを支援するため、本人の状況に応じて、日常生活自立支援、社会生活自立支援若しくは就労自立支援を提供し、一般就労へ結びつく着実な支援体制を構築することに取り組みます。</p> <p>(無料職業紹介所設置運営事業)</p> <p>奥州市内に居住する生活困窮者自立支援法にかかる自立相談支援事業の利用者に対し就業を斡旋するため、厚生労働省の認可を受け、無料職業紹介事業を行い、職業を斡旋することに取り組みます。</p> <p>(フードバンク運営事業)</p> <p>何らかの理由で生活が困窮した状態になり、当面の食料がない世帯に対し、企業及び市民から募った食品を提供することで、生活の基盤となる食のセーフティネットを構築し、自立へ向けた意欲の向上を図ることを目的とするとともに、困った時はお互いさまの気持ちを地</p>	<p>(奥州市)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規相談受付件数 216 件/年 ・プラン作成件数 108 件/年 ・家計改善プラン 10 件/年 <p>(金ケ崎町)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規相談受付件数 27 件/年 ・プラン作成件数 12 件/年 ・家計改善プラン 3 件/年 <p>(就労準備支援事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規対象者数 10 件/年 ・就労者 5 件 (前年同) <p>有効求職者 見込数 5 人/年</p> <p>食料提供件数 60 件/年</p>

No.	事務事業名 【担当部署】	対象 区域	主な財源	事業額 (千円)	内 容	目標値
					<p>域に根付かせ、お互いに支えあう福祉のまちづくりを目指し事業を実施します。</p> <p>(フードドライブ協力事業所募集事業)</p> <p>何らかの理由で生活が困窮した状態になり、食料の確保が困難な世帯等を支援するため、あまった食料品を気軽に持ち寄る拠点を作ることで、フードバンク事業の理解を深めていただくとともに、必要な食料の確保に努めることを目指し取り組みます。</p> <p>(家族食堂事業)</p> <p>様々な理由で困窮している世帯に対し、飲食店経営者の理解を得ながら、食事を提供することで、経済的な支援や社会参加の機会を提供し、自立支援につなげていくことを目指し事業を実施します。</p>	<p>拠点協力事業所数 1事業所/年</p> <p>協力店舗数 3件/年</p> <p>協賛団体数 1件/年</p>
3	心配ごと相談の 開設 【地域福祉課】	全市	共同募金	586	<p>*権利擁護あんしんセンターとくらし安心応援室、資金貸付事業などと関係する相談機関と連携して、悩みごとや困りごとの解決援助を行うため相談所を開設します。またワンストップで悩みを解決できる場として総合相談会を実施します。</p> <p>①心配ごと相談所の開設 毎月第2金曜日 奥州市総合福祉センター</p> <p>②総合相談会の開催 年4回の実施</p>	
4	生活福祉資金 貸付事業 【地域福祉課・各支所】	全市	受託金	4,339	<p>岩手県社会福祉協議会からの受託であるが、生活困窮者自立相談支援事業との連動を行い、要支援者を対象に、生活福祉資金の貸付による更生援助を行います。</p> <p>*目的資金の貸付受付及び進達</p> <p>*世帯の自立支援/実態把握/償還指導</p>	
5	たすけあい資金 事業 【地域福祉課・各支所】	全市	会費 寄附金	2,201	<p>生計維持困難な支援者を対象に、生活困窮者自立相談支援事業及び生活福祉資金貸付事業との連動を図り、たすけあい資金の貸付による更生援助を行います。</p>	

No.	事務事業名 【担当部署】	対象 区域	主な財源	事業額 (千円)	内 容	目標値
					*小口の生活福祉資金貸付と生活支援 *貸付金5万円まで/無利子	
6	ファミリーサポートセンター 事業 【子ども福祉推進室】	全市	受託金	8,460	子育ての支援を受けたい人と、支援を行える人が会員登録をし、有償で相互援助を行います。 *広報による会員の募集 *市民向け講習会の開催	新規提供会員10人 内訳 水沢・胆沢5人 江刺 3人 前沢・衣川5人
7	福祉団体支援 事業 【地域福祉課・各支所】	全市	-	-	各種団体機関との連携協働、活動支援をします。	
8	福祉バス運行 事業 【総務企画課】	全市	受託金	3,878	地域福祉事業の活性化と福祉団体等活動支援のため福祉バスを運行します。	
9	障がい者等地域生活支援事業 【水沢支所】 ①自発的活動支援事業 ②手話奉仕員養成研修事業 ③移動支援事業 ④日常生活支援事業 ⑤社会参加支援事業	水沢	受託金 参加費	2,236	①障がい者が集う空間づくりや障がい者に対する理解啓発を目的とし、にじの会が実施するゆったりサロンの開催を支援します。 ②聴覚障がい者の日常生活上の基本的なコミュニケーションの支援と交流を図るため、聴覚障がい者等の知識と日常会話に必要な手話表現技術等の習得者を養成します。 ③屋外での移動に困難がある障がい者・児について、外出のための車両移送による移動支援を行い、地域での自立生活と社会参加を促します。 ④当事者のニーズに沿った、生活訓練等を目的とする事業を行い、地域での自立生活を促します。 ⑤障がい者の社会参加の促進を目的とした事業を開催します。また、障がいを持った人の地域生活をサポートするボランティア養成研修・コミュニケーション事業を行います。 *ニュースポーツ教室(ボッチャ等)/スポーツ交流会/カラオケ教室	②受講生21人 ④教室/3回 参加者15人 *参加者20人

No.	事務事業名 【担当部署】	対象 区域	主な財源	事業額 (千円)	内 容	目標値
					*点訳講習会／音声訳講習会／要約筆記講習会	*参加者各 15 人
10	胆江地区広域交流センターの 管理事業 【総務企画課】	水沢	受託金	22, 292	佐倉河仙人地内のごみ焼却熱利用の入浴施設、温水プール、体育施設等の管理運営を行います。 *大人 300 円／子ども 100 円／障がい者割引有／月曜日休館	利用者 50, 000 人／年間
11	外出支援サービス事業 【地域福祉課・各支所(前沢・胆沢・衣川)】	前沢 胆沢 衣川	受託金 利用料	5, 064 489	寝たきり高齢者・重度の下肢障がい者等を対象に、ボランティアによるリフト付き車両の運行を行い、通院・公共施設への外出支援を進めます。 *運転ボランティアの養成を図ります。	前沢 15 人／250 回 (70 回増) 胆沢 10 人／80 回 衣川 10 人／120 回
12	福祉車両貸出事業「あばいん」 【地域福祉課・各支所(前沢・胆沢・衣川)】	全市	-	-	車いす等を利用するため、一人では公共交通機関を利用して外出することが困難な在宅者の生活圏拡大と社会参加を支援するため、新たに福祉車両の無料貸出事業を実施します。	利用者 見込数 12 人/年
13	屋内ゲートボール場の設置経営 (すぱーく胆沢) 【胆沢支所】	胆沢	補助金 利用料	1, 109	ゲートボールを通じ高齢者の生きがい・仲間・健康づくりに寄与し、ふれあいの場、生涯スポーツ振興の活動拠点として屋内ゲートボール場を設置経営します。	

6 介護保険事業の推進

1	居宅介護支援事業 【在宅福祉課】	全市	居宅介護 支援介護 料 受託金	24, 397	介護保険の認定を受けた方のケアプラン作成を行い、介護保険制度を円滑に利用できるようお手伝いをいたします。	要介護 120 件 1, 910 千円／月 要支援 40 件 175 千円／月
2	通所介護事業 【在宅福祉課】	全市	居宅介護 料 利用料	32, 150	介護保険の認定を受けた方に対して、デイサービス事業(通所介護・予防通所介護事業)を行います。 *デイサービスセンターだいの園 定員 1 日 18 人 地域密着型	(だいの園) 要介護 196 件 1, 442 千円／月 要支援 事業対象者 42 人 748 千円／月

No.	事務事業名 【担当部署】	対象 区域	主な財源	事業額 (千円)	内 容	目標値
	【胆沢デイサービスセンター】			47,760	*胆沢デイサービスセンター 定員1日30人	利用料等 308千円/月 (胆沢デイ) 要介護 360件 2,931千円/月 要支援 30人 729千円/月 利用料等 320千円/月
3	訪問介護事業 ヘルパーサービス「げんき」 【在宅福祉課】	全市	居宅介護料 自立支援費 受託金	113,231 介護 80,982 障がい 32,249	介護保険の認定を受けた方、障がい者、要介護認定で自立となった高齢者へホームヘルパーが訪問し、家事支援や身体介護を行い在宅生活を継続的に支援します。	要介護 89人 3,636千円/月 要支援 125人 2,397千円/月 障がい者94人 2,619千円/月 移動支援4件 49千円/月
4	小規模多機能型 居宅施設「あすも」 【あすも】	前沢	居宅介護料 利用料	54,243	利用者が可能な限り自立した日常生活を送ることができるよう、「訪問」「通い」と短期間の「宿泊」を組み合わせ、家庭的な環境と地域住民との交流の中で生活上の支援や機能訓練を行います。 *定員24人	要介護 19人 41,907千円/月 要支援 5人 4,107千円/月 利用料等 8,229千円/月
5	いさわ高齢者 複合施設 「じゅあんの園」	胆沢	居宅介護料 利用料	109,020 87,144 21,876	認知症対応型グループホームと認知症対応型デイサービスセンターの複合型施設の経営を行います。 *グループホーム/定員18人(9×2棟) ぬくもりのある家庭的な雰囲気の中で、個々の利用者の個性を尊重し、安心して生活を送ることが出来るような環境作りに努めます。また、地域に根ざした施設として、地域住民との交流、外出を通し、社会との繋がりを大切に、いきいきとした生活を送られるよう支援します。 *デイサービスセンター/定員12人 一人ひとりの個性に合わせたサービスの提供を目指し、楽しむ、学ぶ、運動する、出かける等のメニューを組み入れ、認知症の進行を遅らせること	(グループホーム) 要介護 18人 4,938千円/月 利用料等 2,324千円/月 (デイサービス) 要介護 140件 1,823千円/月 利用料等 78千円/月

No.	事務事業名 【担当部署】	対象 区域	主な財源	事業額 (千円)	内 容	目標値
					ができるよう支援します。また、認知症の進行に伴い、家族の不安に対し相談、援助を行い、在宅生活を継続できるよう支援します。居宅介護支援事業所との連携を図り、利用者の確保に力を入れていきます。	

7 介護予防活動の推進

No.	事務事業名 【担当部署】	対象 区域	主な財源	事業額 (千円)	内 容	目標値
1	地域包括支援センター運営事業 【水沢支所】	水沢	受託金	31,073	専門知識を持った保健師、社会福祉士、主任ケアマネジャーを配置し、住民の各種相談や受け付けて必要な制度や機関につなげるほか、高齢者の権利擁護や要支援者へのケアプラン作成、またケアマネジャーへの個別指導や相談支援をおこないます。 サービスを提供する地域：奥州市水沢中学校区（水沢地区・佐倉河地区）	
2	江刺高齢者生産活動センター 【江刺支所】	江刺	指定管理料 受託金	8,585	高齢者の経験や技術を生かした就業機会の増大を図り、生きがいを高めるため、高齢者の生活活動を推進し、山村地域の振興を図ります。 *生産活動の場の提供／創作活動の場の提供／販路の拡大	平成30年度から令和4年度まで5年間 利用者延 1,233人 (125人減)
3	高齢者地域活動推進事業 【各支所（江刺・前沢・胆沢）】	江刺 前沢 胆沢	受託金 共募配分 金	3,991 江刺 2,096 前沢 1,852 胆沢 43	高齢者の生きがいと社会参加を促進すると共に、家に閉じこもりがちになり暮らし高齢者等に対し、施設を活用した活動の場を提供し、社会的孤立感の解消及び自立の支援を図ります。 *江刺「いきいき講座・同好会」 *前沢「趣味・創作活動」	(江刺) 講座（新規含む） 25回、400人／年 (50人減) 同好会 560回、7,200人／年 (100人増) (前沢) 新規講座

No.	事務事業名 【担当部署】	対象 区域	主な財源	事業額 (千円)	内 容	目標値
					*胆沢「べんてん広場」「みんなのたまり場」	7 講座、22 回/年 同好会 4 団体 (胆沢) 講座 毎月開設 2 講座、12 回/年 1 講座、24 回/年 3 団体 展示 毎月開設

8 児童福祉事業の推進

No.	事務事業名 【担当部署】	対象 区域	主な財源	事業額 (千円)	内 容	目標値
1	米里保育所の運営 【米里保育所】	江刺	補助金 運営費	27,195	保護者の仕事の都合などにより、家庭で子どもの保育ができない方の為に代わって保育をします。保育所保育指針に従って日々安全に配慮しながら、心身共に健やかな成長と基本的な生活習慣の自立を援助します。 *定員 20 人 *乳幼児保育/障がい児保育/一時的保育/子育て支援	
2	放課後児童健全育成事業 児童クラブ事業 【子ども福祉推進室】	水沢 江刺 前沢 衣川	指定管理料 委託料 利用料 手数料	236,311 【委託】 水沢 156,294 江刺愛宕 胆沢笹森 南都田 前沢 24,829 衣川 10,762 【利用料・ 手数料】 44,426	就労等により保護者が日中家庭にいない小学校に就学している児童を対象として、放課後児童クラブにおいて、児童の保育サービスを提供します。 また、小学校や地域と連携し、地域における児童の総合支援を行います。 (15 施設・25 クラブ) *水沢地域 8 小学校区・8 施設/定員 520 人 *江刺愛宕小学校区・1 施設/定員 65 人 *前沢地域 前沢小学校区・2 施設/定員 135 人 *胆沢地域 胆沢地域内 2 小学校区・2 施設/定員 70 人 *衣川地域 2 小学校区・2 クラブ/定員 60 人	

9 収益事業

No.	事務事業名 【担当部署】	対象 区域	主な財源	事業額 (千円)	内 容	目標値
1	前沢バス運行事業 【前沢支所】	前沢	補助金 利用料	20,103	<p>高齢者などの交通弱者を含めた前沢地域内の利用希望者を対象として、ドア・ツー・ドアの交通手段を確保し、外出しやすい環境を整備し、日常生活の利便性を図ります。また、第3次奥州市バス交通計画の動向を鑑み奥州市および運行委員会と協議を進めて、より良いサービスの向上につなげて行きます。</p> <p>*運行範囲は前沢地域内 大人1回300円/小学生1回150円/ 障がい手帳所持者・運転経歴証明書(交付日から3年まで) 提示は半額</p>	利用者 12,350人/年 (1,100人減) 利用料 3,061千円/年 (334千円減)
2	販売機の設置事業 【総務企画課】	水沢 江刺	手数料収入	428	<p>自動販売機の売上手数料の利益を福祉活動に役立てます。</p> <p>*奥州市総合福祉センター/江刺総合コミュニティセンターに設置</p>	